

令和6年度 個人戦予選の地区配分について

個人戦予選（地区配分）

※ストレートインについては変更ありません

I 新人大会個人戦

(1) シングルス 64ドロー

- i ストレートイン 高校総体またはインターハイ予選ベスト8 + 群馬県国体選手
- ii 予選本数 (64 - ストレートイン人数)

- ① 高校総体またはインターハイ予選シングルスベスト16～32の1・2年生のiを除く人数を該地区に割り振る
- ② 残りの本数を各地区の申込数に応じて均等に割り振る

(2) ダブルス 32ドロー

- i ストレートイン 高校総体またはインターハイ予選ダブルスベスト4のペア (組替えOK)
- ii 予選本数 (32 - ストレートイン組数)

- ① 1・2年生で、a)～b)の組数を該地区に割り振る (iは除く)
 - a) ペアのダブルスポイントが「10ポイント」以上
 - b) ペアの1人が2大会ともベスト8以上
- ② 残りの本数を各地区の申込数に応じて均等に割り振る

2 高校総体個人戦

(1) シングルス 64ドロー + 1年生A級

- i ストレートイン 8 新人大会シングルスベスト8 (+ 1年生A級)
- ii 予選本数 56 (64 - 8)

- 24 新人大会シングルスベスト16 (8人) + 32 (16人) を該地区に割り振る
- 32 各地区の申込数に応じて均等に割り振る

(2) ダブルス 32ドロー + 1年生A級 (+ 1年生A級)

- i ストレートイン 4 新人大会ダブルスベスト4
- ii 予選本数 28

- 12 新人大会ダブルスベスト8 (4組) + 16 (8組) を該地区に割り振る
- 16 各地区の申込数に応じて均等に割り振る

令和6年3月8日

群馬県高体連テニス専門部